



おうみはちまん 議会だより

2026
(令和8年)

第68号

9月1日発行

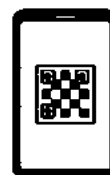


【上段：産業建設委員会による安土コミュニティエリアでの現場視察の様子】

【下段：教育厚生委員会による八幡西中学校仮設校舎での現場視察の様子】

今号の主な内容

- 2～3 ◆特集 正副議長挨拶・新議員紹介
- 4 ◆5月臨時会の概要・各委員会名簿
- 5 ◆6月定例会の概要
- 6～15 ◆代表質問・個人質問
- 16～17 ◆委員会審査報告
- 18 ◆高齢者叙勲等伝達式・政務活動費収支報告
- 19 ◆行政視察受入実績・委員会紹介・編集後記
- 20 ◆提出議案と議決結果一覧・お知らせ



二次元バーコード（個人
質問ページ）で本会議で
の質問の様子をご覧いた
だけます

令和8年度 議会新体制でスタート

市民福祉の向上と 市政発展のために

去る5月20日に開催されました第1回臨時会におきまして、市議会議長に就任いたしました中田 幸雄でございます。

大変、身の引き締まる思いとともに、改めて、その重責を感じております。微力ではございますが、これまでの近江八幡市議会の歴史と伝統を踏まえ、公平・公正かつ円滑な議会運営に邁進してまいります所存でございます。

本市におきましては、この4月から徳永市政が始動し、年末には新庁舎のグランドオープンが予定されるなど、今まさに、新たなスタートの時期を迎えております。



近江八幡市議会議長
中田 幸雄（なかつ ゆきお）

しかしながら、依然として物価高騰が続くなど、市民の皆様におかれましては、日々の暮らしに大きな不安を抱えながら生活されていることと存じます。

このように、本市が新しい一歩を踏み出す一方で、日々の厳しさに直面している今だからこそ、市民の代表としての意思決定機関であります地方議会が果たすべき役割と責任は、今後ますます重要になってまいります。

市議会といたしましても、皆様安心して暮らしていただけるよう、全力を尽くしてまいります所存です。

加えて、激甚化する自然災害への防災・減災対策をはじめ、超高齢社会に伴う医療・福祉の持続可能な仕組みづくり、さらには少子化への対応など、本市の未来を見据え、スピード感をもって取り組むべき重要課題が山積しております。

議長といたしましては、昨年度に改正いたしました「近江八幡市議会基本条例」の趣旨のもと、市民に開かれた議会をさらに推し進め、誠心誠意、市民福祉の向上と市政発展のために、皆様の期待と信頼に応えてまいります。



近江八幡市議会副議長
三上 英夫（みかみ ひでお）

チャンス・チャレンジ・チェンジ！

皆様、こんにちは。

このたび、市議会副議長に就任いたしました三上 英夫 です。

私は、まだ議員としての経験は多くありませんが、この職責の重みをしっかりと受け止め、与えられた「チャンス」を生かして、何事にも前向きに「チャレンジ」していきたいと考えています。そして、市民の皆様暮らしにとつて、何か一つでも「チェンジ」、すなわち、良い変化を生み出せるよう、誠心誠意取り組んでまいります。

今後は、議長の補佐役として、議会の公正かつ円滑な運営に力を尽くすとともに、二元代表制の一翼を担う議会

として、市政の監視機能と政策提案機能の向上に努めてまいります。

また、市民にとってより身近で開かれた市議会、さらに、議会人としての品性を大切にし、互いに尊重し合える、明るい市議会を目指してまいります。

結びになりますが、私たちのまちの未来をつくっていくのは、今を生きる子どもたちや若者たちです。その世代が「このまちで生きていきたい」と思えるような環境づくりに、議会としてもしっかりと向き合っていかなばと、決意を新たにいたしましたところ です。

チャンス・チャレンジ・チェンジ！どうか市民の皆様方の温かいご指導、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



～近江八幡市議会新議員の紹介～

- Q&A** ①好きな食べもの ②近江八幡市の好きなスポット ③あなたのモットー
④議員となった抱負を一言！



◎にしむら しずえ（会派：無所属、当選回数：1回）

- ① くだもの
- ② 旧市街地の細い細い路地
- ③ 自分の頭で考えて選択する。人を悪くいうことで自分を保つのではなく、ただただ知識をつけてチカラを蓄え、自分を磨くことに集中する。
- ④ 学べることがたのしくて仕方がない議員としての仕事や役割をこのまま、全うできるように！

◎川嶋 隆志（会派：政翔会、当選回数：1回）

- ① 鶏料理全般
- ② 八幡山の頂上
- ③ 健康第一！
- ④ 市民の声を形にし、誰もが笑顔で安心して暮らせる近江八幡をつくれるよう頑張ります。



◎平井 せい治（会派：政翔会、当選回数：4回）

- ① 寿司・和食
- ② 八幡堀周辺
- ③ 常に新しいものを求め、市民目線に立った議会活動を！
- ④ 少子高齢化時代に対応する将来に不安のない街づくり

◎中田 幸雄（会派：政翔会、当選回数：3回）

- ① 魚
- ② 八幡堀
- ③ 開かれた議会活動に取り組みます。
- ④ 連合自治会の経験と消防団の47年の経験を生かしたまちづくり



◎井上 さゆり（会派：日本共産党、当選回数：8回）

- ① からあげ
- ② 安土側から見た西の湖
- ③ あきらめない！
- ④ 市民の願いを一步でも前にすすめる！

5月臨時会の概要

令和8年第1回（5月）市議会臨時会を5月20日に開きました。

・諸般の報告
（市長報告・議長報告）

・議案の上程
（議案3件（承認議案2件、条例議案1件））

・委員会付託後、各常任委員会で議案について審査、討論及び採決

・正副議長の選任

（投票による選挙の結果、第17代議長に中田幸雄議員、副議長に三上英夫議員が当選）

・追加議案の上程

（議案1件（人事議案1件））、これにより、監査委員に松村務議員を選任同意

また、議会運営委員会、各常任委員会の委員の一部変更があり、新たな体制となりました。
各委員会の委員は下段をご覧ください。

市議会に設置されている各委員会の委員と一部事務組合議会の議員の構成は以下のとおりです。

職 名	氏名（ ◎：委員長 ○：副委員長 ）					
議 長	中 田 幸 雄					
副 議 長	三 上 英 夫					
監査委員	松 村 務					
議会運営委員会 委員	◎久郷 定彦 松村 務	○小西はげむ 森原 陽子	間宮 泰樹 岡田 彦士	中塚理恵		
予算常任委員会 委員	◎南 祐輔 ○山元 聡子 ※委員は全議員（委員長・副委員長のみ記載）					
総務常任委員会 委員	◎間宮 泰樹 玉木 弘子	○沖 茂樹 小西はげむ	中塚 理恵 小川 広司	松村 務		
教育厚生常任委員会 委員	◎山本 妙子 三上 英夫	○平井せい治 南 祐輔	にしむらしづえ 森原 陽子	川嶋 隆志		
産業建設常任委員会 委員	◎山本 英夫 山元 聡子	○岡田 彦士 大川 恒彦	久郷 定彦 井上さゆり	藤村 健造		
市庁舎整備等 特別委員会委員	◎小川 広司 山本 妙子 小西はげむ	○藤村 健造 南 祐輔 平井せい治	久郷 定彦 玉木 弘子 井上さゆり	松村 務 岡田 彦士		
議会改革 特別委員会委員	◎大川 恒彦 川嶋 隆志 森原 陽子	○中塚 理恵 三上 英夫 中田 幸雄	にしむらしづえ 山元 聡子 山本 英夫	間宮 泰樹 沖 茂樹		
東近江行政組合 議会議員	間宮 泰樹 森原 陽子	久郷 定彦	中塚 理恵	山元 聡子		

6月定例会の概要

開会

6月22日

- ・会期の決定（6月22日～7月24日）
- ・諸般の報告（議長報告、監査報告、市長報告）
- ・議案の上程（議案9件（予算議案1件、条例議案3件、その他議案5件））

代表質問等

7月1日

- ・政翔会（沖茂樹議員）、創政会（三上英夫議員）
- ・追加議案の上程（議案5件（予算議案2件、議員提出議案3件））

7月2日

- ・日本共産党（森原陽子議員）、育政会（松村務議員）、公明党（山本妙子議員）
- ※各代表質問は、次ページ上段をご覧ください。

個人質問等

7月10日

- ・大川恒彦議員、にしむらしずえ議員、小川広司議員、中塚理恵議員、南祐輔議員

7月13日

- ・玉木弘子議員、岡田彦士議員、小西はげむ議員、山元聡子議員、間宮泰樹議員

7月14日

- ・川嶋隆志議員、井上さゆり議員、藤村健造議員、山本英夫議員
- ・委員会付託

常任委員会

7月15日、16日 予算常任委員会

7月17日 総務常任委員会

7月21日 教育厚生常任委員会

7月22日 産業建設常任委員会

- ・各常任委員会で議案について審査、討論および採決

閉会

7月24日

- ・各委員会報告
- ・討論、採決
- ・追加議案の上程（議案5件（その他議案1件、人事議案3件、議員提出議案1件））
- ・採決

代表質問一覧

【政翔会】

① 近江八幡市のまちづくりについて

【創政会】

① 所信表明の内容について

② 人口減少問題について

③ 防災・減災・安全安心なまちづくりについて

④ ふるさと納税制度について

⑤ 農業施策について

⑥ 観光振興について

⑦ 教育行政について

⑧ 企業誘致について

⑨ 合併浄化槽について

⑩ 副市長人事について

【日本共産党】

① 徳永市長の政治信条と市政運営の基本方針について

② この間の不祥事と組織づくりについて

③ 市の財政と事業執行の方針について

④ 安土コミュニティエリア整備事業について

⑤ 物価高騰への対策と産業支援について

⑥ 「子育て環境日本一」に関わって

⑦ 医療・介護とやさしいまちづくり

「100センチの視点」について

⑧ 「24時間つながる市役所」について

⑨ 防災について

⑩ 職員の働き方と民間委託について

【育政会】

① 安土コミュニティエリア調整池の「盤ぶくれ」対応

② 「100センチの視点」から創る「魅惑あるまちづくり」

③ 「三大城跡の見える化」について

④ 市民病院跡地周辺の一体的再開発について

【公明党】

① 持続可能な財政運営を支える庁内体制のあり方について

② 持続可能な公共施設のあり方とこともの居場所づくりについて

③ 「こちゃまぜ」の理念による地域共生の再構築とフェーズフリーによる防災力の強化について

④ 新庁舎の供用開始から見てきたもの



代表質問



政翔会

近江八幡市の

まちづくりについて

沖 茂樹



問 私たち市議会議員は、地域で暮らし、人々と交わる中で、課題解決に向けた政策提言を行っています。

徳永市長もまた、これまで近江八幡市民としてこのまちで暮らしてこられ、更に滋賀県議会議員として、そして国会議員として、近江八幡市を外からも見てこられました。

そんな市長から見て、本市のポテンシャル(潜在能力、可能性、将来性)は何であるとお考えですか。

逆に、本市の抱える課題、懸念事項は何とらえておられますか。

答 市長

最大の強みは、歴史・文化・自然など全国に誇る地域資源と、まちを思い、行動し、未来を切り拓く市民の力が合わさった近江八幡市ならではの総合力にあると考えます。

一方で、その魅力や価値が市

内外に十分伝わっていないことに加え、人口減少や少子高齢化をはじめ、公共施設の老朽化など多くの課題があります。

しかし、これらを次の時代への飛躍の機会と捉え、市民の皆様の声に真摯に耳を傾けながら、先人から受け継いだ価値や魅力を守り、磨き、発信し、未来へ誇りを持って引き継げるよう取り組みでまいります。



代表質問



創政会

「子育て環境日本一」について

三上 英夫



問 市長は、所信表明の中で、「子育て環境日本一」と胸を張れるまちを目指す」と表明されました。大変意欲的な目標ですが、その実現には客観的な指標と具体策が必要であると考えます。そこで伺います。

①「子育て環境日本一」とは、どのような状態を指しますか。

②「経済的な負担軽減を軸にする」と述べられましたが、保育料、給食費、医療費、教材費などで、どの分野を重点的に支援されますか。

③財源をどのように確保されますか。

答 市長

①「子育て環境日本一」とは、順位を競う概念ではなく、子どもと若い世代を市政の真ん中に据え、子どもを産み育てたいと願う人が増え、子どもたちが健やかに成長し、保護者が安心して子育てできるまちを目指す、という意味を込め



ています。

②小中学校の給食費、こどもの医療費は既に無償化しており、第2子の保育料の無償化を最優先に進めていきたいと考えております。

③国・県補助金等の積極的な活用や事業予算の組替等により確保したいと考えております。

代表質問



日本共産党

子育て環境日本一と熱中症対策について

森原 陽子



問 小中学校への熱中症対策で、今年度から水分補給対策として小中学校へ浄水器が設置に、小学生にはネッククーラーが配布され、保護者からも学校からも喜ばれています。今、小中学校の体育館へのエアコン設置を進めておられますが、整備はいつ頃になりますか。熱中症が疑われたときには迅速に体温を下げる必要があります。保健室に製氷機の整備も必要と考えます。市のお考えを伺います。

答 教育部長

「保健室への製氷機の整備」については、学校における熱中症対策としての氷の活用状況は、保冷剤を活用している学校や冷蔵庫の氷を活用している学校など、その対応は学校ごとに異なっており、各校においてそれぞれ適切な対応をいただいているところですので。

こうした状況も踏まえ、小学校については、製氷機の設置を

含め、学校の実情に応じた熱中症対策について検討をしてまいります。また、中学校については、部活動における熱中症対策の観点から製氷機の整備を進めていきます。



代表質問



育政会

松村 務

安土CA調整池の
地盤トラブル、検証と対策



問 安土コミュニティエリアの調整池工事で、掘削底面が浮き上がる「盤ぶくれ」が発生しました。

造成工事の遅れを抱えたまま、総額77億円の建築工事を先行させる工程リスクを問います。原因究明や対策には利害関係のない「外部専門家の二重チェック」を導入すべきではないですか。

また、近接するJR東海道本線の安全を最優先すべきで、わずかな地盤のズレも即座に捉える「24時間自動観測」を強く求めるが、見解はどうですか。

答 都市整備部長

仮調整池の設置は、増額要因ですが、調整池完成後に建築工事を着手した場合の工期延伸や現場維持費、資材価格変動等を総合的に勘案すると、事業費抑制と工期短縮に資する手法と考えます。

追加調査・設計では学識経験者などの知見を活用し、第三者



【工事中の調整池】

の目によるチェックを含め最善の方策を検討します。

JRと調整池間で定点観測を継続しています。今後も安全管理を徹底し、JRとは必要な協議・手続を適時適切に対応してまいります。

代表質問



公明党

山本 妙子

「こちやませの理念による
地域共生と日常から備える防災」



問 ＊フェーズフリーの視点で誰一人取り残さないまちづくりを進めるため、三点伺います。

① 誰もが役割を持つ地域共生拠点を整備し、高齢者や障がい者の就労・活躍の場を充実すべきではないか。

② 日頃の信頼関係を基盤とした小規模・分散型避難所を整備し、多様な視点を生かしたネットワーク型の防災運営を進めようか。

③ 災害対応車両の運用・登録を進め、TKB（トイレ・キッチン・ベッド）を確保して避難生活の質を向上すべきではないか。

答 危機管理監・福祉保険部長

① 地域共生の居場所づくりについて、高齢者や障がい者が「生き生きと働ける場」としての機能も意識しながら、関係部局間で協力しつつ、より一層推進してまいります。

② 小規模避難所・分散型避難所

の指定はしていませんが、福祉避難所とは要配慮者の移送等、連携しています。

③ 本市が登録する災害対応車両登録制度では、滋賀県が被災した際に派遣可能なトイレカー等の検索が可能です。避難所へのパーテーション・プライバシーートルーム・便座式の簡易トイレ・マンホールトイレ・携帯用トイレの備蓄を計画的に進めています。



※フェーズフリーとは、日常と非日常の壁をなくし、普段のモノを災害時にも役立てる思想。

個人質問



創政会

大川 恒彦

将来に向けた自治会運営の 在り方について



問 自治会とは、地域住民が防災・防犯・環境美化・福祉交流等を自主的に担い、行政だけでは対応しきれない地域課題や事務業務を補完する住民組織で、地域コミュニケーションの中枢を担い、安心して暮らせる基盤の役割を果たしております。そうした中、課題となっておりのが自治会役員のなり手不足、自治会からの脱会や入会拒否であります。行政の目から見た現状をどのように捉え、これからの組織運営の在り方、今後の行方はどのように見据えられていますか。

答 市長

自治会は地域課題の解決に向けた協働のパートナーですが、加入率の低下や役員のなり手不足が自治会運営上の大きな課題と認識しています。自治会離れによる近所付き合いの希薄化や共助意識の低下が懸念されるとともに、行事の準備や実施、事務仕事の多さなどが役員の負担

感を増加させる要因と考えています。配布物や委員推薦など行政からの依頼事項の削減やデジタル化による事務負担の軽減を図るほか、自治会活動の意義や災害時の助け合い、防犯、環境美化など自治会が持つ機能の周知啓発を通じて、自治会組織の運営を支援してまいります。



「その他の質疑・質問」

- ①本市が目指すオーガニック農業について
- ②本市におけるスマート農業の将来像について

個人質問



自治会に加入しづらい 世帯への防災対策



問 ひとり親世帯やミックスルーツ（外国人）世帯など、生活スタイルや各家庭の事情から自治会に加入したくてもできない世帯や未加入世帯が増えていきます。全国では、自治会の加入・未加入によって災害時の救援格差が生じたり、救援を理由に強制的な自治会加入を求められる事例も報告されています。そこで本市では、自治会未加入者に起因する災害時の救援格差のリスクに対し、どのような対策を講じようとしていのか見解を伺います。

答 危機管理監

本市では、全ての市民の皆様を対象に、市の広報紙・緊急速報メールや公式ライン等において、防災情報の発信を行うとともに、市内全域を対象とした防災行政無線を整備し、発信ツールの多重化を進めており、今後調査・研究をしたいと考えます。指定避難所以外に避難され

る場合、発災直後に本市が市内全域の避難者を把握することは不可能と考えます。自治会等への加入・未加入に関わらず、避難状況を市に連絡していただくことで、水や食料の配布等、様々な支援情報をお伝えし対応できると考えます。



「その他の質疑・質問」

- ①学校以外の学びの場を選択する子ども達（不登校）の支援と今後の支援方針として「不登校の要因分析に関する調査研究報告書」との関係について

個人質問



政翔会

市道上田出町線の 整備について

小川 広司



問 市道上田出町線は、道路整備アクションプログラムの重点化事業路線となっています。最近、JR線踏切と近江鉄道間の道路には、西側に歩道が整備され、安全は少しですが確保されました。しかし、近隣の保育所の子どもたちや歩行者を押して通行されている高齢者も増えてきており、大変危険な状況です。昔から据え置かれたままの近江鉄道の踏切部分や踏切から南側道路までの少しの区間ですが、改修をこの先遠くない時期にできないかお尋ねします。

答 都市整備部長

令和3年度の「踏切道改良促進法」の改正により、令和5年度より踏切道改良事業に着手し、一般社団法人近江鉄道線管理機構及び近江鉄道株式会社と協定書を締結し事業を進めているところです。今年度は、踏切部の電気・信号設備の詳細設計に着手予定です。鉄道路線の整備に

は、多額の費用を要することから、国の補助金を活用し計画的に取り組めます。

今後は、踏切改良に必要な用地買収を開始し、令和10年度に工事着手、完成は令和11年度を見込んでいます。また、踏切南側の歩道整備も早期改良を目指し、用地確保に努めてまいります。



「その他の質疑・質問」

- ① 子どもの体験活動について
- ② 企業誘致について
- ③ 今後の土地改良区の在り方について

個人質問



公明党

地域活動を支えるボランティア ポイント制度について

中塚 理恵



問 高齢化や担い手不足が進む中、高齢者の見守りや学校支援、環境美化など地域を支えるボランティア活動を未来につなぐため、活動への感謝を形にするとともに、新たな参加のきっかけとなるボランティアポイント制度について、国の手引きや県内自治体の取組を踏まえ、本市に適した制度づくりに向けた市の考えを伺います。

答 市長

ボランティア活動は、市民一人ひとりが地域の課題を「自分ごと」として捉え、力を合わせて解決していく、市民との協働によるまちづくりの原動力であると認識しております。

これからの時代は、行政だけで地域のあらゆる課題に対応することは困難であり、多様な主体が力を合わせる「共創」のまちづくりがますます重要になると考えております。

今後は先進自治体の事例を調

査・研究するとともに、市民やボランティア団体、関係機関のご意見も伺いながら、本市の実情に合った制度の導入について、検討を進めてまいります。



「その他の質疑・質問」

- ① 現場で機能する避難所運営について
- ② 地域に根ざした生涯スポーツの推進について
- ③ 部活動及び地域クラブ活動における移動時の安全確保について

個人質問



創政会

南 祐輔

本市の防災体制について



問 大きな地震発生時には、橋梁が崩落することで物資の運搬や通行が困難になり、孤立状態の地域が発生する懸念があります。そこで本市の橋梁長寿命化修繕計画について、以下の点をお聞きします。

- ① 本計画では、橋梁の耐震性についての評価が示されていないのはなぜですか。
- ② 本計画に基づく橋梁の点検と修繕の実態、長寿命化の対策方法はどのような方法になりますか。

答 都市整備部長

- ① 橋梁長寿命化修繕計画は、橋梁の老朽化対策として、橋梁の劣化・損傷の状況を把握するものであり、橋梁の耐震性を判断するための点検ではありませんので、耐震性は評価しておりません。
- ② 本計画では、5年に1度の定期点検を行い修繕計画等見直します。市内には対象となる橋梁が328橋あり、年間65橋程

度の点検を行い、健全度が低いものから順に修繕を実施しています。従来の事後的な修繕及び架け替えから、予防的な修繕及び計画的な架け替えへの転換を図ることで、維持管理に対する費用の縮減や平準化に努めています。



「その他の質疑・質問」
① 学習用デジタル教科書の是非について

個人質問



日本共産党

玉木弘子

ハラスメントの現状と根絶に向けた組織的取組



問 職場における様々なハラスメントは、職員が能力を十分に発揮することの妨げになり、個人としての尊厳や人格を傷つけるなど人権に関わる許されない行為です。

- ① 組織のトップとして市長のハラスメント根絶への思いをお聞かせください。
- ② 令和7年度のハラスメント窓口相談件数、ハラスメントを理由に休職した職員の有無、現状についての認識をお伺いします。
- ③ 職員からハラスメントを受けたと申し出られた市民の事案について、解決しましたか。

答 市長、総務部長

- ① ハラスメントは働く意欲や市民サービスの損なう重大な問題です。私は、市役所組織のトップとして、あらゆるハラスメントを決して許さないと強い決意を持っています。ハラスメントのない健全な職

場づくりに率先して取り組み、市民の皆様から信頼される市役所を築いてまいります。

- ② 令和7年度の相談件数は6件、ハラスメントを理由として病気休暇を取得していた職員は1名おりました。何れの案件も相談者の意向も踏まえ、適切に処理をしたところです。
- ③ 精神的苦痛を受けたとの思いを持たれていることは、たいへん遺憾に存じます。現時点においてご納得いただくに至っていない状況と認識しています。



「その他の質疑・質問」
① 安土コミュニティエリア整備事業について

- ② 社会保障である国民健康保険について
- ③ 低所得高齢者へのエアコン設置補助を
- ④ 給食異物混入事故について

個人質問



政委会

岡田 彦士

観光行政について



問 観光促進について以下を伺います。

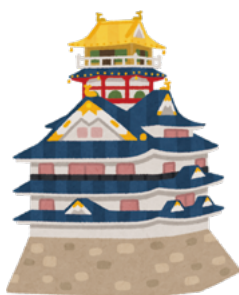
- ① 近江八幡・安土の観光は、別々のコンセプトに基づく観光まちづくりが必要と考えるが、そのご所見について
- ② 「城郭ネットワーク構築」として、市内八幡山城跡、安土城跡、観音寺城跡への回遊性向上について
- ③ 「大河ドラマ」を活用した市町連携強化について
- ④ 国際交流を通じたインバウンド需要の拡充について
- ⑤ 来年のJR6社と自治体が連携する「滋賀デスティネーションキャンペーン」について

答 総合政策部長

- ① ② 歴史・文化・自然のテーマを意識して観光を楽しまれる方が多く、観光ウェブサイトのテーマ別コースは好評を得ており、今後も定期的な投稿で回遊性の向上を図ります。
- ③ これまでの大河キャスト招聘

によるドラマゆかりの地としてのPRに加え、東京で高島市等と合同イベントへ出展予定であり、今後も県や他市町と連携していきます。

- ④ 京都から近い立地を活かしたガイドブックへの掲載やファムツアーなどによりインバウンドは増加傾向ですが、マナーへの苦情もあり、国際交流の利用も含め、段階的に対応していきます。
- ⑤ 新たな観光コンテンツ造成と既存資源のPRを行い、この好機を最大限に活用し、引き続き県との連携を深め、観光誘客を推進していきます。



「その他の質疑・質問」

- ① 安土町総合支所の利活用について
- ② 西の湖とその周辺整備について

個人質問



創政会

小西 はげむ

「市指定ごみ袋」について



問 現在、中東地域をめぐる国際情勢は不安定な状況が続いています。中東情勢の悪化は原油価格の高騰や物流コストの上昇を招き、市民生活にさまざまな影響を及ぼしています。市指定ごみ袋の主原料であるポリエチレン樹脂は石油由来製品であり、原油価格や製造コスト、輸送コストの変動を受けやすい製品であります。今後の供給体制等の見通しと来年度の調達計画は、どのような見込みであるのか伺います。

答 市民部長

今後の供給体制については、原油や原材料の価格は落ち着きつつあり、調達環境も改善する方向にあるものの、年度末までの安定供給に支障が生じるおそれがある場合は、在庫状況や需要動向を十分に見極めたうえで、必要に応じて追加製造を行い、安定供給に努めます。

また、来年度の調達計画につ

いては、過剰な在庫を抱えることなく、市民の皆さまに過不足なくいきわたるよう、今年度の販売実績や翌年度への繰越在庫を分析し、慎重に調達計画を立てます。



「その他の質疑・質問」

- ① 「市長所信表明」について
- ② 「国旗掲揚及び国歌斉唱の実施状況」について

個人質問



事業レビューと

市政運営について

山元 聡子



問 この度行われる※事業レビューについては、効率性や費用対効果だけではなく、市民主体のまちづくりを進めるため、次の3つの評価軸「市民の行動変容」「地域課題の解決」「市民活動が広がっているか」の視点をもって見直しを図ることはいかがでしょうか。また、市長は事業レビューを通して、近江八幡市をどんなまちにしていきたいのか、伺います。

答 統括監

事業レビューの評価項目については、事業費や利用実績、市民ニーズ、行政としての実施意義、費用対効果、成果指標の達成状況などを基本に整理します。ご提案の「市民の行動変容」「地域課題の解決」「市民活動の広がり」は、複数の事業や取組全体を通じて目指す成果と捉え、担当レビューで各事業との関係を確認します。事業レビューを単なる経費削減ではなく、限ら

れた財源を必要な分野へ生かすための取組とし、「歴史と未来が調和し、人が集い、仕事が生まれ、子どもたちが希望を持てる滋賀県で最も選ばれるまち」の実現を目指します。



※事業レビューとは、事業の効果を点検し見直すこと

「その他の質疑・質問」

- ① 市民サービスの向上について
- ② 市民の声を政策に生かす仕組みについて
- ③ 資源循環・オーガニックビレッジ推進事業について

個人質問



創政会

常の浜水辺公園の

再整備等について

間宮 泰樹



問 歴史的価値をもつ常の浜は、水辺公園として県土地改良事業の整備から33年が経過する中、依然として再整備が進まず、公園の施設整備は部分修繕のみとなっています。市はこの公園をどのように認識されているのか、また今後の大規模な改修等についてお伺いいたします。

- ① 常の浜の位置づけについて
- ② 危険箇所の改修について
- ③ 観光資源としての活用について

答 安土町総合支所長

常の浜は、歴史的価値があり、地域住民の憩いの場で、観光客も訪れる公園と認識しています。橋梁（きょうりょう）については、必要に応じて部分補修を実施し、安全確保に努めてきました。また、本年度に現地調査を実施し、改修工法の検討を進めています。なお、土留め柵の改修と公園内水域の浚渫は、橋梁の改修を最優先に

進めることから、直ちに実施することができませんので、ご理解をお願いします。観光資源としての活用は、安土城築城450年記念事業で、子どもを対象とした「周遊謎解き宝探し」を企画し、そのスポットの場として使用します。



【常の浜水辺公園】

「その他の質疑・質問」

- ① 持続可能な財政運営に向けた中期財政計画について

個人質問



政翔会

八幡小学校グラウンドの 夜間照明設備について

川嶋 隆志



問 近年の猛暑は年々深刻さを増し夏季の日中の屋外でのスポーツ活動を行うことは子どもたちだけでなく、地域住民にとっても熱中症の危険性が非常に高い状況となっています。そこで質問します。

①市内小学校グラウンドの夜間照明設備はどのような考え方や基準で整備されてきたのですか。

②八幡小学校グラウンドに夜間照明設備が整備されていない理由をどのような考えておられますか。

③八幡小学校への夜間照明設備整備について検討する考えはありますか。

答 市長

①夜間照明整備の考え方や基準については、設置基準は設けておらず、他校での整備では、地域や利用団体からの要望や利用状況、周辺の住環境、財源や事業費など、総合的に勘

案し個別に判断してきました。

②整備されていない理由については、住宅地に近接しており、周辺住民の生活への影響が大きな理由と推察され、整備には至らなかったものと考えます。

③夜間照明設備の整備への検討については、将来的に、関係者皆様との合意形成が図られ、あわせて財源の確保など諸条件が整うようであれば総合的な視点で検討します。



「その他の質疑・質問」

①豊年橋周辺の交通対策について

個人質問



日本共産党

旧安土町合併浄化槽 管理組合への市の対応

井上 さゆり



問 旧安土町合併浄化槽の維持管理契約は、「公共下水道と変わらぬ対応をする」、その合意の下で25年間、市・管理組合・事業者の3者で契約してきた。昨年5月に突然、市から管理組合に対し、令和7年度から3者契約を一方的にできないと告げられた。管理組合は3者契約を継続することを求める要望書を6月4日に市長に提出された。当局は公正取引委員会に相談を進めているとのことだが、結果はいつ出るか。管理組合と今後どのように向き合われるか。

①放課後児童クラブ（学童保育所）の利用について

②市の体育施設の利用について

答 市民部長

「公正取引委員会への相談」につきましましては、現在のところまだ正式な回答をいただいておりますが、鋭意検討していただいているものと認識しております。

「管理組合に対してどのように向き合うか」につきましましては、公正取引委員会等の回答結果も



「その他の質疑・質問」

①放課後児童クラブ（学童保育所）の利用について

②市の体育施設の利用について

③新しい市役所について

④困難な問題を抱える女性への支援について

⑤防災気象情報の関連について

⑥安土町常の浜水辺公園について

個人質問



創政会

藤村 健造

学校体育授業における 水難事故防止教育について



- 問** 毎年、河川や用水路で子どもの水難事故が発生しています。学校の水泳授業は泳力向上だけでなく、自ら命を守る力を育むことも重要です。実際の水辺はプールと異なり、水流や急な深み、増水など危険が多くあります。泳ぐ技術だけでなく、水辺の危険を理解し自己救命能力を育む実践的な水難事故防止教育について、学校での取組を以下2点お聞きます。
- ①** 河川における危険認識教育について
- ②** 水難事故発生時の関係機関との連携について

答 教育長

- ①** 河川における危険認識教育については、学校外で河川等での活動が活発になる大型連休期間や長期休業を前に、河川の急激な増水のサイン等、具体的な事項を全小中学校に資料等を配布・周知をしています。
- ②** 水難事故発生時の関係機関と

の連携については、学校危機管理マニュアルに基づき、消防や警察へ速やかに通報することとしており、水難事故に特化した安全教室は実施していません。引き続き、地域や関係機関と連携しながら、児童・生徒の生命の安全確保のため水難事故防止教育に取り組んでまいります。



「その他の質疑・質問」

① 沖島における非電動型アウトドアスポーツの寄港場所の整備と観光振興について

個人質問



育政会

山本 英夫

防災について



- 問** 多発している地震・災害に対し、公共防災拠点の耐震化や整備、避難所の冷暖房設備の設置やトイレ対策などについて、近江八幡市において計画的に対策できているのでしょうか。施設だけでなく、人的な問題、地域と密着した、消防団、自主防災組織については、どのようになっているのか、団員の充足、また自主防災組織の組織数、市内における組織率はどのようになっているのか。さらに現状での働き掛け、対応状況についても、合わせてお尋ねします。

答 市長

- 内閣府の「避難生活における良好な生活環境の確保に向けた取組指針」を基本に、避難施設としてのコミュニティエリアやトイレカー、小・中学校体育館への空調設備整備を進めています。
- 消防団員の募集として、広報紙への募集記事掲載や各自治会

へ団員確保を依頼し、消防団でも成人式会場でのパネル展示や勧誘等に取り組まれ、本年7月1日時点で427名と2名増加しています。

自主防災組織は169自治会中145自治会で設置され、組織率は85.8%。防災に関する研修会や出前講座等で、その役割や必要性を啓発しています。



「その他の質疑・質問」

① 八幡山・八幡公園一帯について

予算常任委員会審査報告

議第76号 令和8年度近江八幡市一般会計補正予算(第1号)

当初、6月定例会においては、新市長の「肉付け予算」として補正予算を編成する予定でしたが、市長公約の実現に向けた事業については、令和9年度当初予算で対応することとされたため、今定例会では、早期に着手しなければならぬ必要な事業費や、財政健全化に向けた市債繰上償還等を追加計上した、通常の補正予算が編成されています。

①都市整備部
安土コミュニティエリア整備事業(2千万円)

事業内容 ※調整池工事に関連する調査及び追加設計業務を実施する。

【主な質疑】

【質】 調査内容は具体的には何をするのか。

【答】 主なものとして、ボーリング調査を3か所予定している。

②子ども健康部

健康増進事業(169万2千円)

事業内容 妊婦とそのパートナー

※調整池とは、大雨の時に雨水をためて洪水を防ぐ池のこと

ナーを対象に歯科健康診査を行い、若年期の歯科受診率改善の第一歩とする。

【主な質疑】

【質】 検診を委託する歯科医院は市内に何か所あるか。

【答】 市内に30か所以上あり、予算可決後に依頼させていただく。

③教育委員会

中学校部活動強化支援推進事業(1654万円)

事業内容 地域クラブ活動の展開をする。

【主な質疑】

【質】 この事業に対して、保護者からはどんな懸念が挙がってきたのか。

【答】 「長期休暇中の活動は、従来と変更があるのか。」という質問に対して、「特に変更はない。」と回答した。その他にも様々な質問があったが、いずれも保護者に理解していただいたと認識している。

※審査の結果、委員会に付託された議第76号は賛成多数で可決されました。

総務常任委員会審査報告

議第77号 近江八幡市税条例の一部を改正する条例の制定について

第36条3の3 公的年金等収入額が155万円以上205万円以下の方においても扶養親族等申告書の提出義務の範囲となること。
また、第63条 固定資産税の免税点が土地以外において引き上げられること等のため、所要の改正を行いたく、提案されたものです。

【主な質疑】

【質】 第63条について、改正に伴う減収分に対する国の交付税は増額されるのか。

【答】 交付税の算定には含まれている。

議第79号 地方自治法の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

地方自治法の改正により、市監査委員条例、市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例及び市病院事業の設置等に関する条例について、地方自治法を引用する条例の規定中に条ずれが生じるため、当該条例の整理を行いたく、提案されたものです。

会第7号 中東情勢の早期鎮静

化と物価高対策を求める決議について

会第7号については、議員提出議案として、議案名のとおり市議会の決議を求めるため提案されたものです。

【主な意見等】

「本決議の平和への願いや、物価高騰に苦しむ市民・事業者を支援したい趣旨には賛同するものの、①外交・安全保障は国の専権事項で市議会の役割を超えること、②具体性・実効性に欠け、市議会は市民生活支援を優先すべきこと、③流動的な国際情勢への拙速な判断は慎重であるべきことから、本決議には反対する」との討論がありました。

また、それに対して、「市民の平和への願いと、中東情勢が国民生活や地域経済に及ぼす影響を踏まえ、早期の情勢鎮静化と、政府によるエネルギー安定供給や物価高対策など迅速な対応を求める決議であることから、本決議に賛成する」との討論がありました。

※審査の結果、委員会に付託された議案のうち、議第77号・議第79号の2件は、全員賛成で可決しました。会第7号は、賛成少数で否決しました。

教育厚生常任委員会審査報告

議第81号 財産を取得することにつき議決を求めることについて

学校給食センターのスチームコンベクションオーブンを取得するに当たり、一般競争入札によって取得金額等が確定し、3,729万円で取得となったものです。

議第87号 八幡西中学校長寿命化改修工事1期請負契約の変更につき議決を求めることについて

石綿が含まれるとみなしていたプール棟外壁仕上げが、工事着手前の含有分析調査で、「石綿含有無し」と判明したことから、除去工事の一部を取やめました。埋設排水管の施工方法の変更が生じました。これにより、当初契約総額2億625万円から1,106万9,300円減額し、1億9,518万700円となったため、請負契約に係る契約金額の変更を行うものです。

会第5号 補装具費支給制度における令和6年制度改定の検証及び適正化を求める意見書の提出について

議案名のとりの内容で議員より提案された意見書です。

【主な意見等】

大きな予算を伴う工事等については、図面などを用いて、早い段階で丁寧な説明機会を作ってほしい、また、今後、八幡西中学校の長寿命化工事における現場説明会を設けてほしいという意見がありました。

※審査の結果、委員会で付託された、議第81号、議第87号、会第5号の3件は全員賛成で可決しました。



【コンベクションオーブン】

産業建設常任委員会審査報告

議第80号 安土コミュニティエリア整備事業（建設工事）請負契約の締結につき議決を求めることについて

安土コミュニティエリアの建設工事の実施に当たり、工事請負契約を締結するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により提案されたものです。安土小学校、安土地域防災センター、安土こどもの家、それぞれの建設工事費の合計額は77億円となります。

議第78号 近江八幡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について

最近における社会経済情勢に鑑み、非常勤消防団員等が公務等により死亡した場合における葬祭補償の額を改正する非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、所要の改正を行うものです。

議第85号 令和8年度近江八幡市水道事業会計補正予算（第1号）

議第86号 令和8年度近江八幡市下水道事業会計補正予算（第1号）

水道事業会計及び下水道事業会計それぞれの収益的収入予算において、使用料、過年度損益修正益を追加し、また、収益的支出予算において、その他雑支出、過年度損益修正損、補償費を追加するものです。

会第6号 「主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（食糧法）」の改正にあたり、国による主食の安定供給と需給・価格の安定、並びに機動的な備蓄制度の運用を求める意見書の提出について

議案名のとりの内容で議員より提案された意見書です。

【主な意見等】

現在水道事業所で実施されているチェック体制の構築や、業務の見える化等の仕組みづくりについて、委員会として了とでざるものであり、市長挨拶でも申されたとおり、全職員が他人事としないような取組を申し入れてほしい、との意見がありました。

※審査の結果、委員会で付託された議案のうち、議第78号、議第85号、議第86号の3件は全員賛成で、議第80号は賛成多数で可決しました。会第6号は賛成少数で否決しました。

【井上榮一郎氏 叙勲伝達式】

元近江八幡市議会議員の井上榮一郎氏が高齢者叙勲（旭日単光章）を受章され、令和8年6月25日に伝達式を行いました。

井上榮一郎氏は、平成7年4月30日から通算3期、約12年間の長きにわたり、近江八幡市議会議員として市政の発展に尽くされました。特に、平成16年5月から1年間は近江八幡市議会議長として議会の要職に就任し、その卓越した識見と指導力により近江八幡市議会の円滑かつ公正な運営に尽力されました。



（左：井上榮一郎氏 と 右：中田幸雄議長）

【全国市議会議長会からの感謝状の伝達式が行われました】

6月定例会の開会日の冒頭に伝達式を行いました。全国市議会議長会より、全国市議会議長会評議員として会務運営にあたり多大なる貢献をされたことから、山本英夫議員に感謝状が贈られました。



令和7年度（令和7年4月～令和8年3月） 政務活動費収支報告

会 派 名	創政会 (8名)	政翔会 (3名)*	育政会 (3名)	公明党 (2名)	日本共産党 (2名)	チームはちまん (1名)	凜成会 (1名)
会派代表者	大川 恒彦	沖 茂樹	松村 務	山本 妙子	森原 陽子	竹尾 耕児	山元 聡子
経理責任者	三上 英夫	久郷 定彦	青木 勝治	中塚 理恵	玉木 弘子	竹尾 耕児	山元 聡子
交付決定額	1,920,000	960,000	720,000	480,000	480,000	240,000	240,000
収入合計額①	1,921,605	960,499	720,605	480,170	480,313	240,247	240,216
調査研究費	410,603	510,566	12,460	475,061			
研 修 費							
広 報 費	607,749	39,600			393,690	240,000	240,000
広 聴 費							
要請・陳情活動費	59,540	67,382					
会 議 費							
資料作成費			100,297				
資料購入費			281,694				
人 件 費							
事 務 所 費							
支出合計額②	1,077,892	617,548	394,451	475,061	393,690	240,000	240,000
返還額(①-②)	843,713	342,951	326,154	5,109	86,623	247	216

収入合計額 ①：交付額に預託利息等が発生した場合は、当該①に含めています。

返還額(①-②)：収入合計額①よりも支出合計額②が大きい場合は、返還額はありません。(差額は自己負担)

※各会派所属議員数は、年度内に会派異動による人数の増減が生じた会派についても、令和8年3月31日現在での人数を記載しています。そのため、所属人数が同数の会派でも会派異動の時期及び人数によって交付額は異なります。また、各会派の所属議員は、ホームページの市議会議員名簿に掲載しています。

令和7年度行政視察受入報告

No.	視 察 日	議 会 名	視 察 内 容
1	令和7年5月12日	滋賀県湖南市	ぎかいカフェ（議会報告会）について
2	令和7年5月13日	茨城県高萩市	近江八幡市観光振興計画及び市の観光戦略やVRを活用した観光政策について
3	令和7年5月29日	鹿児島県霧島市	近江八幡市立総合医療センター公立病院経営強化プラン及び外部コンサルとの関わりについて
4	令和7年7月9日	宮城県名取市	デジタル地域コミュニティ通貨「まちのコイン」について
5	令和7年7月23日	富山県射水市	議会BCPについて（策定及び運用について）及びYouTube配信について
6	令和7年7月28日	静岡県御殿場市	認定新規就農者制度について（農業次世代人材育成事業）
7	令和7年8月1日	島根県浜田市、益田市	不登校対策について
8	令和7年8月4日	滋賀県高島市	議会報告会について
9	令和7年8月7日	香川県綾川町	コミュニティセンター等を複合した小学校整備について
10	令和7年10月8日	千葉県成田市	観光施策について
11	令和7年10月9日	秋田県	八幡伝統的建造物群保存地区における町並み保存の取組及び歴史や町並みを活用した地域活性化の取組について
12	令和7年10月21日	東京都武蔵村山市	近江八幡観光振興計画について
13	令和7年10月23日	岐阜県関市	小学校、コミュニティセンター等の複合化について
14	令和7年10月31日	京都府舞鶴市	環境エネルギーセンターについて
15	令和7年11月12日	群馬県安中市	議会カフェについて
16	令和7年11月13日	広島県尾道市	コミュニティスクール（学校運営協議会制度）について
17	令和7年11月18日	神奈川県小田原市	近江八幡観光振興計画について
18	令和8年1月21日	静岡県三島市	新庁舎の整備事業について

<広報広聴委員会>

広報広聴委員会では、議会だより分科会と議会報告会分科会に分かれ、議会だよりの作成と議会報告会の企画運営等を行っています。

◎：委員長 ○：副委員長

◎三上 英夫	○山本 妙子	にしむら しずえ	川嶋 隆志
藤村 健造	山元 聡子	沖 茂樹	森原 陽子
岡田 彦士	山本 英夫		



編集後記

徳永市長の所信の1つに「100センチの視点のまちづくり」があります。市議会もこの視点を大切に、市民の皆さまの声を真摯に受け止めてまいります。そして、しっかりと市政を監視し、当議会だよりの紙面がさらに充実するよう努めてまいります。

（広報広聴委員長 三上 英夫）



令和8年第1回(5月)近江八幡市議会臨時会・令和8年第2回(6月)近江八幡市議会定例会に提出された議案と議決結果

賛否の分かれた議案																									
議案番号	件名	付託委員会	会派	政翔会					創政会					①	②	③	④	⑤							
			議決結果	久郷定彦	川嶋隆志	沖茂樹	岡田彦士	中田幸雄	平井せい治	小川広司	間宮泰樹	藤村健造	三上英夫	南祐輔	大川恒彦	小西はげむ	森原陽子	玉木弘子	井上さゆり	松村務	山本英夫	中塚理恵	山本妙子	にしむらしすえ	山元聡子
5月市議会臨時会																									
◇ 条 例																									
議第74号	近江八幡市病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	×	×	○	—	○	○	○	○
6月市議会定例会																									
◇ 予 算																									
議第76号修正案	令和8年度近江八幡市一般会計補正予算(第1号) 修正案	—	否決	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	×
◇ その他																									
議第80号	安土コミュニティエリア整備事業（建設工事）請負契約の締結につき議決を求めることについて	産業建設	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×
◇ 議員提出議案																									
会第6号	「主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（食糧法）」の改正にあたり、国による主食の安定供給と需給・価格の安定、並びに機動的な備蓄制度の運用を求める意見書の提出について	産業建設	否決	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	×	×	×	×
会第7号	中東情勢の早期鎮静化と物価高対策を求める決議について	総務	否決	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○

①:日本共産党 ②:育政会 ③:公明党 ④:無所属 ⑤:無所属

○…賛成 ×…反対 欠…欠席 退…退席 除…除斥 —…議長は採決に加わっていません。※可否同数の場合は議長裁決

全員一致で承認・可決・同意・採択した議案

議案番号	件名	付託委員会
5月市議会臨時会		
◇ 専決処分		
議第72号	専決処分の承認を求めることについて 令和7年度近江八幡市一般会計補正予算(第12号)	予算
議第73号	専決処分の承認を求めることについて (1) 近江八幡市税条例の一部を改正する条例の制定について (2) 近江八幡市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について (3) 近江八幡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	総務
◇ 人 事		
議第75号	近江八幡市監査委員の選任につき同意を求めることについて	省略
6月市議会定例会		
◇ 予 算		
議第76号	令和8年度近江八幡市一般会計補正予算(第1号)	予算
議第85号	令和8年度近江八幡市水道事業会計補正予算(第1号)	産業建設
議第86号	令和8年度近江八幡市下水道事業会計補正予算(第1号)	産業建設
◇ 条 例		
議第77号	近江八幡市税条例の一部を改正する条例の制定について	総務
議第78号	近江八幡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設
議第79号	地方自治法の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	総務
◇ そ の 他		
議第81号	財産を取得することにつき議決を求めることについて	教育厚生
議第87号	八幡西中学校長寿命化改修工事1期請負契約の変更につき議決を求めることについて	教育厚生
◇ 人 事		
議第82号 ～ 議第84号	近江八幡市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第88号	近江八幡市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	省略
議第89号	小中財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第90号	上豊浦財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
◇ 議員提出議案		
会第5号	補装具費支給制度における令和6年制度改定の検証及び適正化を求める意見書の提出について	教育厚生
会第8号	地方自治法第180条議会の委任による専決処分事項の指定についての一部を改正することについて	省略

付託委員会欄の「決算」は決算特別委員会、「予算」は予算常任委員会、「総務」は総務常任委員会、「教育厚生」は教育厚生常任委員会、「産業建設」は産業建設常任委員会です。

9月定例会のご案内 令和8年第3回(9月)市議会定例会は、次のような日程で予定しています。それ以外の日は、休会の予定です。

開会日	質問日	委員会	閉会日
9月1日(火)	9月10日(木)、11日(金) 14日(月)	9月15日(火)、16日(水)、17日(木)、 18日(金)、25日(金)	9月29日(火)

皆さまからの議会運営に関するご意見を、メールまたは文書にて、議会事務局までお寄せください。

〒523-8501 近江八幡市桜宮町236番地 Eメール: 020200@city.omihachiman.lg.jp FAX: 0748-36-7101



●インキ:環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
●印刷:有害な廃液を排出しない水なし印刷